

事務事業評価シート

H27(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	06069-1	ふれあい農園管理事業	室名	農政室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	03:農林業の振興	務	款 農林水産業費
施策体系	施策の方向	03:地域資源を活かした農業の展開	科	項 農林水産業費
	戦略プロジェクト		目	目 農業振興費

② 目的・概要	対象	市民農園利用者
	目的	ふれあい農園(54区画、30㎡/1区画)において、利用者が栽培インストラクターの指導を受けながら農作物(野菜)の栽培・農作業を行うことを通じて利用者間・世代間等の交流を促進する。
概要	給水・草刈・区画耕起等により、農園の適正な維持管理を行う。 インストラクターを配置し、利用者に適切な栽培指導を行う。	

		27年度	28年度
①	名称	インストラクターによる巡回指導	計画値
	補足	インストラクターによる巡回指導回数	実績値 13 単位 回
②	名称	市民農園利用区画数	計画値
	補足	年度末利用区画数	実績値 51 単位 区画
③	名称		計画値
	補足		実績値 単位
④	名称		計画値
	補足		実績値 単位

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					平成27年度末、51区画の利用。 タンクへの給水10回、草刈2回、区画耕起3回、インストラクターによる巡回指導13回を行った。			
	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	986	平均給与額×③	
	国庫支出金				一般職員人件費 ②	986		
	県支出金				所要人員 ③	0.13		
	地方債				臨時職員人件費 ④			
	その他		324	290	受益者負担額 ⑤			
	一般財源		621	407	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
		総人件費		①	986			
	総コスト		⑥	1,683				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	市民の余暇の有効活用、農業に対する理解の向上、利用者間・世代間の交流を図ることができた。 インストラクターの配置により、利用者に適切な栽培指導ができた。 給水・草刈・区画耕起等の農園管理及び修繕工事により、利用者に快適な栽培環境を提供できた。	総合判定
			B まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	全区画(54区画)の利用及び、経費の削減を行う必要がある。
	【改善の方向性】	広報・ホームページ等を活用した使用者の募集を行う。 給水タンクから水道利用への変更、経費削減を行う。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二
--------------	---------	---------------------